

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成25年1月24日(2013.1.24)

【公表番号】特表2010-500593(P2010-500593A)

【公表日】平成22年1月7日(2010.1.7)

【年通号数】公開・登録公報2010-001

【出願番号】特願2009-524260(P2009-524260)

【国際特許分類】

G 0 1 N 27/72 (2006.01)

G 0 1 N 27/04 (2006.01)

A 6 1 B 5/05 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 27/72

G 0 1 N 27/04 Z

A 6 1 B 5/05 Z

【誤訳訂正書】

【提出日】平成24年11月27日(2012.11.27)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 1】

図2の実施形態に示すように、共振制御回路106は、基準信号の位相を振動信号の位相と比較する。共振制御回路は、第1及び第2の入力を有して第1及び第2の入力に印加された信号の位相差を示す位相差信号204を生じる、位相比較器202を含む。移相器206は、発振器の振動信号の位相をシフトさせ、シフトした信号を第1の矩形波変換回路210に供給してシフトした信号を矩形波に変換し、これが位相比較器202の第1の入力に基準信号を供給する。図2の実施形態において、同調リアクタンス回路104は、直列R L C回路のような同調リアクタンス共振回路212を含み、共振出力信号214を供給する。第2の矩形波変換回路216は、共振出力信号214を矩形波に変換し、位相比較器の第2の入力に供給される振動矩形波信号を生成する。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】図面

【訂正対象項目名】図2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【図2】

